

表5.1 プロセスチェックリスト（顧客管理）

No.	ISO9001	チェック項目		メトリクスデータ	備 考
	7.2	7.2 顧客関連のプロセス			
	7.2.1	7.2.1 製品に関連する要求事項の明確化			
1	7.2.1	L35	SPE-ACT2	プロジェクトは割り当てられた要件（システム要件）を系統的に分析し、その要件を整理し、保守し、文書化し、そして検証するために必要な体制が構築されているか。	
2	7.2.1	L22	SPP-ACT1	ソフトウェアエンジニアグループはシステム要件を分析するための一員としてチームに参加しているか。	
3	7.2.1	L36	IC-ACT1	ソフトウェアエンジニアリンググループは、システム要件の確立にあたって、他の関連するグループや顧客、エンドユーザーなどと密接な連携をとっているか。	他のグループや顧客などと調整した ・グループ別実施回数と実施工数 ・合計実施回数と実施工数
4	7.2.1	L21	RM-ACT2	ソフトウェアエンジニアリンググループにとって、製品実現の基礎となるものがシステム要件から明確になっているか。 ソフトウェア計画になるもの システム要件による作業成果物 納品（リリース）すべきもの 納品（リリース）時期	
5	7.2.1	L21	RM-ABL2	ソフトウェアエンジニアリンググループが活動する上でのインプットとなるシステム要件は文書化されているか。	
6	7.2.1	L21	RM-VER3	ソフトウェア品質保証グループは、システム要件の管理活動と作業成果物をレビューし、または監査し、その結果を報告しているか。	
	7.2.2	7.2.2 製品に関連する要求事項のレビュー			
7	7.2.2	L35	SPE-ACT2	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従って割り当てられた要件を系統的に分析することにより、ソフトウェア要件を開発し、保守し、文書化し、検証しているか。	
8	7.2.2	L36	IC-ACT1	7.2.1参照	
9	7.2.2	L21	RM-ACT1	ソフトウェアエンジニアリンググループは、システム要件より出現する作業成果物に対してレビューを行っているか。	
10	7.2.2	L21	RM-ACT3	システム要件への変更は関連するグループによってレビューされているか。 ソフトウェアエンジニアリンググループによって作成した、システム要件から製品実現の基礎となるものは変更内容が取り込まれていることをレビューしているか。 ソフトウェア計画になるもの システム要件による作業成果物 納品（リリース）すべきもの 納品（リリース）時期ソフトウェアプロジェクトに組み込むために作成した	
11	7.2.2	L23	PTO-ACT3	上級管理層は、組織外のグループと個人に対するソフトウェアプロジェクトのコミットメントおよびコミットメントに対する変更を、文書化された手順に従ってレビューしているか。	
12	7.2.2	L23	PTO-ACT4	承認されたコミットメントの変更はソフトウェアエンジニアリンググループおよび他のソフトウェア関連グループメンバーに伝達しているか。	
	7.2.3	7.2.3 顧客とのコミュニケーション			
13	7.2.3	L36	IC-ACT1	ソフトウェアエンジニアリンググループまたは、関連する他のグループは、システム要件の確立にあたって、担当窓口を定め、顧客やエンドユーザーとの密接な連携をとっているか。	
	8.	8. 測定、分析及び改善			
	8.2	8.2 監視及び測定			
	8.2.1	8.2.1 顧客満足			

表5.2 プロセスチェックリスト（計画）

No.	ISO9001	チェック項目		メトリクスデータ	備 考
	7.1	7.1	製品実現の計画		
1	7.1	L21	RM-ABL1	各プロジェクトに対し、システム要件を分析し、それらをハードウェア、ソフトウェア、および他のシステムコンポーネントに割当てる責任が確立されているか。	<前提条件>
2	7.1	L22	SPP-ABL3	ソフトウェアプロジェクトを計画するために、適切な資源と資金が提供されているか。	<前提条件>
3	7.1	L22	SPP-ACT5	あらかじめ定義されたソフトウェアライフサイクルを特定または定義しているか。	<前提条件>
4	7.1	L22	SPP-ACT3	ソフトウェアエンジニアリンググループは、他の影響を受けるグループとともにプロジェクトの全期間にわたってプロジェクト全体計画に参加するか。	<前提条件>
5	7.1	L26	SCM-ACT3	ソフトウェアベースラインのリポジトリとして、構成管理ライブラリシステムが構築されているか。	<前提条件>
6	7.1	L26	SCM-ABL3	SCM 活動を実施するために、適切な資源と資金が提供されているか。	<前提条件>
7	7.1	L34	ISM-ACT1	文書化された手順に従って「組織の標準ソフトウェアプロセス」をテラリングし、「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」を開発しているか。	<前提条件>
8	7.1	L22	SPP-ACT2	ソフトウェアプロジェクト計画の策定は、プロジェクト全体計画の早期段階から、平行して開始しているか。	<計画> <計画>で示したグループは、計画書を文書化することを求めている。類似した内容なので取捨選択すること。
9	7.1	L22	SPP-ACT6	プロジェクトのソフトウェア開発計画は文書化された手順に従って策定しているか。	<計画>
10	7.1	L22	SPP-ACT7	ソフトウェアプロジェクト計画を文書化しているか	<計画>
11	7.1	L22	SPP-ABL1	ソフトウェアプロジェクトには、文書化され、承認された作業内容記述書が存在するか	<計画>
12	7.1	L25	SQA-ACT1	SQA計画は手順に従って作成しているか	<計画>
13	7.1	L26	SCM-ACT1	ソフトウェアプロジェクトは、SCM 計画を文書化された手順に従って作成しているか。	<計画>
14	7.1	L34	ISM-ACT5	「組織のソフトウェアプロセスデータベース」を、ソフトウェアの計画と見積りに使用しているか。	・作業成果物の規模 ・工数、費用、スケジュール ・人員配置表 ・技術的活動
15	7.1	L35	SPE-ACT1	適切なソフトウェアエンジニアリングの手法とツールを、「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に統合しているか。	<計画>
16	7.1	L35	SPE-ACT10	ソフトウェア作業成果物をおして首尾一貫性を保つための、ソフトウェア計画が立案されているか。	<計画>
17	7.1	L21	RM-ACT2	ソフトウェアエンジニアリンググループは、割当てられた要件をソフトウェア計画の基盤として、使用しているか。	<計画>
18	7.1	L22	SPP-ACT4	上級管理者は組織外の個人とグループに対してなされたソフトウェアプロジェクトのコミットメントを文書化された手順に従ってレビューしているか。	<計画、実施を含む>
19	7.1	L25	SQA-ACT3	SQAグループは、プロジェクトのソフトウェア開発計画や標準、手順の作成とレビューに参加しているか。	・ SQAグループが参加した計画や手順策定の数
20	7.1	L34	ISM-ACT3	プロジェクトのソフトウェア開発計画は文書化された手順に従って改訂しているか。	<計画の改訂>
21	7.1	L34	ISM-ACT2	それぞれの「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」は、文書化した手順に従って改訂されているか。	<計画の改訂>
22	7.1	L26	SCM-ACT2	SCM 計画を SCM 活動の基盤としているか。	<計画に基づく作業>
23	7.1	L34	ISM-ACT4	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従って、ソフトウェアプロジェクトを管理する。	<計画に基づく作業>

24	7.1	L36	IC-ACT3	決定事項のグループ間の伝達、作業の調整や進捗確認には、文書化した計画を使用しているか。		<計画に基づく作業>
25	7.1	L34	ISM-ACT6	7.3.1参照		<計画に基づく作業>
26	7.1	L34	ISM-ACT7	7.3.1参照		<計画に基づく作業>
27	7.1	L34	ISM-ACT8	7.3.1参照		<計画に基づく作業>
28	7.1	L34	ISM-ACT9	7.3.1参照		<計画に基づく作業>
29	7.1	L34	ISM-ACT10	7.3.1参照		<計画に基づく作業>
	7.3.1	7.3.1	設計・開発の計画			
30	7.3.1	L21	RM-ACT2	プロジェクトは、割り当てられた要件を元にして、ソフトウェア計画、作業成果物を作成し、エンジニアリングの活動を行っているか。		<前提条件>
31	7.3.1	L22	SPP-ABL2	ソフトウェア開発計画策定の責任者は明確になっているか。		<前提条件>
32	7.3.1	L22	SPP-ACT6	7.1参照		<計画>
33	7.3.1	L22	SPP-ACT7	7.1参照		<計画>
34	7.3.1	L22	SPP-ACT8	プロジェクトを確立し維持するために必要な、ソフトウェア作業成果物は特定されているか。		<計画>
35	7.3.1	L22	SPP-ACT9	ソフトウェア作業成果物の規模（変更作業の場合は変更の規模）の見積りは、文書化された手順に従って算出しているか。		<計画>
36	7.3.1	L22	SPP-ACT10	ソフトウェアプロジェクトの工数とコストの見積りは、文書化された手順に従って産出しているか。		<計画>
37	7.3.1	L22	SPP-ACT11	文書化された手順に従って、プロジェクトに重要なコンピュータ資源を見積もっているか。		<計画>
38	7.3.1	L22	SPP-ACT12	プロジェクトのソフトウェアスケジュールは、文書化された手順に従って策定されているか。		<計画>
39	7.3.1	L22	SPP-ACT13	プロジェクトのコスト、資源、スケジュール及び技術面に関するソフトウェアのリスクを特定し、アセスメントし、文書化しているか。		<計画> アウトプットの文書管理が必要
40	7.3.1	L22	SPP-ACT14	プロジェクトのソフトウェアエンジニアリング、設備及び支援ツールに関する計画を作成しているか。		<計画>
41	7.3.1	L23	PTO-ACT1	ソフトウェア活動の進捗を確認し状況を伝達するための前提となるソフトウェア開発計画が文書化されているか。		<計画に基づく作業> アウトプットの文書管理が必要
42	7.3.1	L23	PTO-ACT2	ソフトウェア開発計画は、文書化された手順に従って、必要な改訂がされているか。		<計画の改訂>
43	7.3.1	L23	PTO-ACT4	承認されたコミットメントの変更はソフトウェアエンジニアリンググループおよび他のソフトウェア関連グループメンバーに伝達しているか。		<計画の改訂>
44	7.3.1	L23	PTO-ABL1	プロジェクトのソフトウェア開発計画は、文書化され承認されているか。		<計画> アウトプットの文書管理が必要
45	7.3.1	L23	PTO-ABL2	プロジェクトのソフトウェアマネージャは、作業成果物および活動に対する責任を明示的に割り当てているか。		<前提条件>
46	7.3.1	L24	SSM-ACT1	7.4参照		<計画>
47	7.3.1	L24	SSM-ACT5	7.4参照		<計画に基づく作業>
48	7.3.1	L24	SSM-ACT7	7.3.4参照		<計画に基づく作業>
49	7.3.1	L25	SQA-ACT6	SQAグループは、ソフトウェアエンジニアリンググループに対して、予定を定めて活動結果を報告しているか。	・ 予定されている報告の数、実施された数	<計画に基づく作業>
50	7.3.1	L25	SQA-ACT8	SQAグループの活動や所見について、顧客のSQA担当者も交えて、予定を定めたレビューを開催しているか。	・ 予定されたレビューの数、時期及び実施されたレビューの数、時期	<計画に基づく作業>
51	7.3.1	L26	SCM-ACT4	構成管理下におくべきソフトウェア作業成果物が特定されているか。		<計画>
52	7.3.1	L26	SCM-ABL2	プロジェクトに、SCM の調整と実装に責任を持つグループ（SCM グループ）が存在するか。		<前提条件>
53	7.3.1	L34	ISM-ACT3	7.1参照		<計画に基づく作業>
54	7.3.1	L34	ISM-ACT4	7.1参照		<計画に基づく作業>
55	7.3.1	L34	ISM-ACT5	7.1参照		<計画に基づく作業>

56	7.3.1	L34	ISM-ACT6	ソフトウェア作業成果物の規模（またはソフトウェア作業成果物の変更規模）は、文書化された手順に従って管理しているか。		<計画に基づく作業>
57	7.3.1	L34	ISM-ACT7	プロジェクトのソフトウェア工数とコストは、文書化された手順に従って管理されているか。		<計画に基づく作業> (関連プロセス：文書管理) 手順要
58	7.3.1	L34	ISM-ACT8	プロジェクトの重要なコンピュータ資源は、文書化された手順に従って管理されているか。		<計画に基づく作業>
59	7.3.1	L34	ISM-ACT9	プロジェクトのソフトウェアスケジュールの重要な依存関係とクリティカルパスは、手順に従って管理しているか。		<計画に基づく作業>
60	7.3.1	L34	ISM-ACT10	プロジェクトのソフトウェアリスクは、文書化した手順に従って特定し、アセスメントし、文書化し、そして管理されているか。	・スケジュール、費用、機能 ・情報処理量や処理時間 ・信頼性や有効性	<計画、実施を含む> アウトプットの文書管理が必要
61	7.3.1	L35	SPE-ACT1	7.1参照		<計画>
62	7.3.1	L35	SPE-ACT6	7.3.5参照		<計画、実施を含む>
63	7.3.1	L35	SPE-ACT7	7.3.6参照		<計画に基づく作業>
64	7.3.1	L36	IC-ACT2	プロジェクトのソフトウェアエンジニアリンググループの代表者は、他グループの代表者とともに、技術活動をモニターし調整しながら、課題を解決しているか。		<計画に基づく作業>
65	7.3.1	L36	IC-ACT3	7.1参照		<計画>
66	7.3.1	L36	IC-ACT4	重要なグループ間の依存関係は、手順に従って特定し、協議し、進捗管理されているか。	・承認された合意事項	<計画に基づく作業>
67	7.3.1	L36	IC-ACT6	個々のプロジェクトエンジニアリンググループの代表者だけで解決できない事項は、文書化された手順に従って解決されているか。		<計画に基づく作業>
68	7.3.1	L36	IC-ACT7	プロジェクトのエンジニアリンググループの代表者は、技術レビューと意見交換会を定期的開催しているか。	・計画されたレビューや意見交換会の数と実施された数	<計画に基づく作業>
69	7.3.1	L37	PR-ACT1	ピアレビューを計画し、文書化しているか。		<計画> アウトプットの文書管理が必要

表5.3 プロセスチェックリスト（設計開発）

No.	ISO9001	チェック項目		メトリクスデータ		備 考
	7.3	7.3	設計・開発			
1	7.3	L35	SPE-ACT3	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従って、ソフトウェア設計を開発、保守、文書化、検証を行っているか。	・設計工数 ・レビュー回数 ・レビュー工数 ・保守工数 ・欠陥項目数	ソフトウェア設計は、ソフトウェアアーキテクチャと詳細なソフトウェア設計で構成される。
2	7.3	L35	SPE-ACT4	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従ってコーディングに必要な文書（規約等）を作成し、ソフトウェアコードを開発、保守、検証しているか。	・コーディング工数 ・レビュー回数 ・レビュー工数 ・欠陥項目数	
	7.3.2	7.3.2	設計・開発へのインプット			
3	7.3.2	L21	RM-ACT2	ソフトウェアエンジニアリンググループは、ソフトウェア計画、作業成果物、および活動の基盤として、割り当てられた要件を使用しているか。		
	7.3.3	7.3.3	設計・開発からのアウトプット			
4	7.3.3	L35	SPE-ACT10	すべてのソフトウェア作業成果物は、その内容に矛盾がなく、首尾一貫しているか。		ソフトウェア作業成果物には、ソフトウェア計画、プロセス設計、プロセス記述、割り当てられた要件、ソフトウェア要件、ソフトウェア設計、コード、テスト計画、およびテスト手順が含まれる。
	7.3.4	7.3.4	設計・開発のレビュー			
5	7.3.4	L24	SSM-ACT7	発注元の管理層は、外注先の管理層とともに定期的な状況/調整レビューを開催しているか。	・レビュー回数 ・レビュー工数 ・発見欠陥数	
6	7.3.4	L24	SSM-ACT9	7.4参照		

7	7.3.4	L36	IC-ACT7	エンジニアリンググループの代表者は、予定を定めて技術レビューや意見交換会を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画時のレビュー回数 ・計画時の意見交換回数 ・実施レビュー数 ・実施意見交換回数 ・発見欠陥数 	これらの会議で参加者は、顧客やエンドユーザなどのニーズおよび要望について、適宜、可視性を提供する。 プロジェクトの技術活動をモニターする。 技術要件に関する各グループの解釈と実装が、システム要件に準拠していることを確実なものにする。 コミットメントをレビューして、それらが満足されているかを判断する。 技術的なリスクと他の技術課題をレビューする。
8	7.3.4	L37		7.3.5参照		
9	7.3.4	L37		7.3.5参照		
	7.3.5		7.3.5 設計・開発の検証			
10	7.3.5	L35	SPE-ACT5	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従って、ソフトウェアテストを実施しているか。		
11	7.3.5	L35	SPE-ACT6	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従って、ソフトウェアの統合テストを計画し、実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画テスト工数 ・テスト実施工数 ・テストケース数 ・発見欠陥数 	
12	7.3.5	L37	PR-ACT2	文書化された手順に従って、ピアレビューを実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・レビュー回数 ・レビュー工数 ・発見欠陥数 	
13	7.3.5	L37	PR-ACT3	ピアレビューの開催と結果に関するデータを記録しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア作業成果物の規模 ・レビューチームの人数 ・レビューあたりの準備時間 ・レビュー会議の所要時間 ・検出され修正された欠陥のタイプと件数 ・指摘件数および指摘率 ・手戻り工数 	
	7.3.6		7.3.6 設計・開発の妥当性確認			
14	7.3.6	L35	SPE-ACT6	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従って、ソフトウェアの統合テストを計画し、実施しているか。		
15	7.3.6	L35	SPE-ACT7	ソフトウェアのシステムテストを計画し実施して、ソフトウェアが要件を満足していることを実証しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画テスト工数 ・テスト工数 ・テストケース数 ・発見欠陥数 	
	7.3.7		7.3.7 設計・開発の変更管理			
16	7.3.7	L21	RM-ACT3	割り当てられた要件への変更をレビューし、ソフトウェアプロジェクトに組み込んでいるか。		
17	7.3.7	L23	PTO-ACT2	プロジェクトのソフトウェア開発計画は、文書化された手順に従って改訂しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・修正工数 ・修正ボリューム 	
18	7.3.7	L26	SCM-ACT5	7.5.3 参照		
19	7.3.7	L37	PR-ACT2	文書化された手順に従って、ピアレビューを実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・レビュー回数 ・レビュー工数 ・発見欠陥数 	
20	7.3.7	L37	PR-ACT3	ピアレビューの開催と結果に関するデータを記録しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア作業成果物の規模 ・レビューチームの人数 ・レビューあたりの準備時間 ・レビュー会議の所要時間 ・検出され修正された欠陥のタイプと件数 ・指摘件数および指摘率 ・手戻り工数 	

表5.4 プロセスチェックリスト（購買）

No.	ISO9001	チェック項目		メトリクスデータ	備考
	7.4	7.4	購買		
1	7.4	L24	SSM-ACT1	外注する作業は、文書化された手順に従って定義し計画しているか。	
2	7.4	L24	SSM-ACT3	発注元とソフトウェア外注先との間で契約合意を行なっているか。	
3	7.4	L24	SSM-ACT4	文書化された外注先のソフトウェア開発計画について、発注元がレビューし承認しているか。	
4	7.4	L24	SSM-ACT5	文書化され承認された外注先のソフトウェア開発計画を用いて、ソフトウェア活動の進捗を確認し、状況を伝達しているか。	

5	7.4	L24	SSM-ACT6	ソフトウェア外注先の作業内容記述書、外注契約条項、およびその他のコミットメントに関する変更は、文書化された手順に従って解決しているか		
6	7.4	L24	SSM-ACT7	7.3.4参照		
7	7.4	L24	SSM-ACT8	ソフトウェア外注先とともに、定期的に技術レビューと情報交換を行っているか。		
8	7.4	L24	SSM-ACT9	外注先のソフトウェアエンジニアリングの成果と結果を取り上げるための正式レビューは、選択されたマイルストーンで、文書化された手順に従って開催されているか。		
9	7.4	L24	SSM-ACT10	発注元のソフトウェアSQAグループが、文書化された手順に従って外注先のソフトウェア品質保証の活動をモニターしているか。		
10	7.4	L24	SSM-ACT11	7.5.3参照		
11	7.4	L24	SSM-ACT12	発注元は、外注先のソフトウェア成果物納入の一環として、文書化された手順に従って検収テストを実施しているか。		
12	7.4	L24	SSM-ACT13	ソフトウェア外注先の実績を定期的に評価し、評価結果は外注先とともにレビューしているか。		
	7.4.1		7.4.1 購買プロセス			
13	7.4.1	L24	SSM-ACT2	ソフトウェア外注先は、外注契約入札者の作業実施能力に関する評価を基盤とし、文書化された手順に従って選定しているか。		文書化された手順があるかどうかは4.2.1でチェックする。
	7.4.2		7.4.2 購買情報			
	7.4.3		7.4.3 購買製品の検証			

表5.5 プロセスチェックリスト（製造・サービス提供）

No.	ISO9001	チェック項目			メトリクスデータ	備 考
	7.5	7.5 製造及びサービス提供				
	7.5.1	7.5.1 製造及びサービス提供の管理				
1	7.5.1	L35	SPE-ACT7	ソフトウェアの検収テストを計画し実施して、ソフトウェアが要件を満足していることを実証しているか。		
2	7.5.1	L35	SPE-ACT8	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従って、ソフトウェアの運用と保守に使用する文書（マニュアル等）を作成し、保守しているか。		
	7.5.2	7.5.2 製造及びサービス提供に関するプロセスの妥当性確認				
	7.5.3	7.5.3 識別及びトレーサビリティ				
3	7.5.3	L24	SSM-ACT11	発注元のソフトウェア構成管理グループは、文書化された手順に従って外注先のソフトウェア構成管理活動をモニターしているか。		
4	7.5.3	L26	SCM-ACT5	すべての構成アイテム／ユニットの変更要求や問題報告は、文書化された手順に従って発行し、記録し、レビューし、承認し、そして進捗を確認しているか。		
5	7.5.3	L26	SCM-ACT6	ベースラインの変更は、文書化された手順に従って制御されているか。		
6	7.5.3	L26	SCM-ACT7	文書化された手順に従って、ソフトウェアベースラインライブラリから成果物を生成し、それらのリリースを制御しているか。		
7	7.5.3	L26	SCM-ACT8	構成アイテム／ユニットの状況は、文書化された手順に従って記録しているか。		
8	7.5.3	L26	SCM-ACT9	SCM 活動およびソフトウェアベースラインの内容に関する標準報告書を作成し、影響を受けるグループと個人が利用可能となっているか。		
9	7.5.3	L26	SCM-ACT10	ソフトウェアベースライン監査は、文書化された手順に従って実施しているか。		
10	7.5.3	L26	SCM-VER3	SCM グループは、定期的にソフトウェアベースラインを監査し、ソフトウェアベースラインを定義した文書との準拠性を検証しているか。		

11	7.5.3	L35	SPE-ACT10	ソフトウェア作業成果物をととして首尾一貫性を保っているか。 (ソフトウェア作業成果物には、ソフトウェア計画、プロセス設計、プロセス記述、割り当てられた要件、ソフトウェア要件、ソフトウェア設計、コード、テスト計画、およびテスト手順が含まれる。)		
	7.5.4	7.5.4	顧客の所有物			
	7.5.5	7.5.5	製品の保存			
	7.6	7.6	監視機器及び測定機器の管理			
12	7.6	L22	SPP-ACT14	7.3.1参照		

表5.6 プロセスチェックリスト（QMS管理）

No.	ISO9001	チェック項目			メトリクスデータ	備 考
	4.1	4.1	一般要求事項			
1	4.1	L32	OPD-ACT1	文書化された手順に従って、「組織の標準ソフトウェアプロセス」を開発し維持しているか。		
2	4.1	L32	OPD-ACT2	「組織の標準ソフトウェアプロセス」は、確立された組織標準に従って文書化しているか。		
3	4.1	L32	OPD-ACT3	文書化されたソフトウェアライフサイクルの記述は、プロジェクトにおいて使用することが承認されたものか。		
4	4.1	L32	OPD-ACT4	プロジェクトが「組織の標準ソフトウェアプロセス」をテラリングするためのガイドラインおよび基準を開発し維持しているか。		
	4.2.2	4.2.2	品質マニュアル			
	5.1	5.1	経営者のコミットメント			
5	5.1	L31	OPF-COM2	上級管理層は、組織のソフトウェアプロセスの開発と改善の活動を主催しているか。		
6	5.1	L31	OPF-COM3	上級管理層は、ソフトウェアプロセスの開発と改善に対し、組織の活動を監督しているか。		
	5.2	5.2	顧客重視			
	5.3	5.3	品質方針			
7	5.3	L21	RM-COM1	プロジェクトは、「ソフトウェアに割り当てられたシステム要件」の管理に関して、明文化された組織方針に従っているか。		
8	5.3	L22	SPP-COM2	プロジェクトは、ソフトウェアプロジェクトの計画に関して、明文化された組織方針に従っているか。		
9	5.3	L23	PTO-COM2	プロジェクトは、ソフトウェアプロジェクトの管理に関して、明文化された組織方針に従っているか。		
10	5.3	L24	SSM-COM1	明文化された組織方針に「ソフトウェア外注管理」が含まれているか		
11	5.3	L25	SQA-COM1	プロジェクトが従うべきSQAの実装についての方針は明確か		
12	5.3	L26	SCM-COM1	プロジェクトは、ソフトウェア構成管理（SCM）の実装に関する明文化された組織方針に従っているか。		
13	5.3	L31	OPF-COM1	組織は、組織横断的なソフトウェアプロセスの開発と改善活動の調整に関して明文化された組織方針に従っているか。		
14	5.3	L32	OPD-COM1	組織は、標準ソフトウェアプロセスおよび関連するプロセス資産の開発と維持に関して、明文化された方針に従っているか。		
15	5.3	L33	TP-COM1	明文化された組織方針に「トレーニングのニーズを満たすこと」が含まれているか。		
16	5.3	L34	ISM-COM1	プロジェクトは、「組織の標準ソフトウェアプロセス」および関連するプロセス資産を用いてソフトウェアプロジェクトを計画し管理することに関して、そのことを要求する明文化された組織方針に従っているか。		
17	5.3	L35	SPE-COM1	プロジェクトは、ソフトウェアエンジニアリング活動の実施に関して、明文化された組織方針に従っているか。		

18	5.3	L36	IC-COM1	組織の方針にしたがって、エンジニアリングの代表者チームを確立しているか。		
19	5.3	L37	PR-COM1	プロジェクトは、ピアレビューの実施に関して、明文化された組織方針に従っているか。		
	5.4	5.4	計画			
	5.4.1	5.4.1	品質目標			
20	5.4.1	L25	SQA-COM1	5.3参照		
21	5.4.1	L26	SCM-COM1	5.3参照		
	5.4.2	5.4.2	品質マネジメントシステムの計画			
22	5.4.2	L32	OPD-ACT1	「組織の標準ソフトウェアプロセス」が変更される場合でも、整っている状態を維持しているか。		
	5.5	5.5	責任、権限及びコミュニケーション			
	5.5.1	5.5.1	責任及び権限			
23	5.5.1	L22	SPP-COM1	コミットメントの協議と、プロジェクトのソフトウェア開発計画の策定に対し、責任を持つプロジェクトソフトウェアマネージャが任命されているか。		
24	5.5.1	L23	PTO-COM1	プロジェクトのソフトウェア活動と結果に対し、責任を持つプロジェクトソフトウェアマネージャが任命されているか。		
25	5.5.1	L24	SSM-COM2	ソフトウェア外注の確立と管理のため、責任者となる外注管理者が任命されているか。		
26	5.5.1	L25	SQA-ABL1	各プロジェクトに対して、SQAグループが存在しているか。	・SQAグループをもつプロジェクト数	
27	5.5.1	L26	SCM-ABL1	プロジェクトのソフトウェアベースラインの管理権限を持つ委員会（ソフトウェア構成制御委員会：Software Configuration Control Board=SCCB）が存在するか、あるいは確立されているか。		
28	5.5.1	L31	OPF-ABL1	組織のソフトウェアプロセス活動に責任を持つグループは存在するか。		
29	5.5.1	L33	TP-ABL1	組織のトレーニングニーズの充足に責任を持つグループが存在しているか。		
	5.5.2	5.5.2	管理責任者			
	5.5.3	5.5.3	内部コミュニケーション			
30	5.5.3	L31	OPF-ACT5	組織で限定的に使用される新しいプロセス、手法、およびツールを評価した結果適切であった場合、組織の他の部分に移転させているか。	・限定的に使用したツール類の数 ・適切であると評価したツール類の数 ・移転させたツール類の数	
31	5.5.3	L31	OPF-ACT7	組織やプロジェクトのソフトウェアプロセスの開発と改善に関する活動について、ソフトウェアプロセスの実装に携わるグループに情報を伝えているか。		
32	5.5.3	L36	IC-ACT2	7.3.1参照		
	5.6	5.6	マネジメントレビュー			
	5.6.1	5.6.1	一般			
33	5.6.1	L31	OPF-VER1	ソフトウェアプロセスの開発と改善の活動は、上級管理層によって定期的にレビューされているか。		
	5.6.2	5.6.2	マネジメントレビューへのインプット			
34	5.6.2	L25	SQA-COM1	5.3参照		
35	5.6.2	L26	SCM-COM1	5.3参照		
	5.6.3	5.6.3	マネジメントレビューからのアウトプット			

表5.7 プロセスチェックリスト（文書管理：文書化された手順）

No.	IS09001	チェック項目		メトリクスデータ	備 考
	4.2.1	4.2.1	一般		
1	4.2.1	L22	SPP-ACT4	組織外の個人とグループに対してなされたソフトウェアプロジェクトのコミットメントをレビューするための文書化された手順はあるか。	計画 7.1参照 <手順>
2	4.2.1	L22	SPP-ACT6	プロジェクトのソフトウェア開発計画を策定するための文書化された手順はあるか。	計画 7.1、(7.3.1)参照 <手順>
3	4.2.1	L22	SPP-ACT9	ソフトウェア作業成果物の規模模（またはソフトウェア作業成果物（の変更規模）の見積りを算出するための文書化された手順はあるか。	計画 7.3.1、(7.1)参照 <手順>

4	4.2.1	L22	SPP-ACT10	ソフトウェアプロジェクトの工数とコストの見積りを算出するための文書化された手順はあるか。		計画 7.3.1、(7.1)参照 <手順>
5	4.2.1	L22	SPP-ACT11	プロジェクトの重要なコンピュータ資源の見積りを算出するための文書化された手順はあるか。		計画 7.3.1、(7.1)参照 <手順>
6	4.2.1	L22	SPP-ACT12	プロジェクトのソフトウェアスケジュールはを策定するための文書化された手順はあるか。		計画 7.3.1、(7.1)参照 <手順>
7	4.2.1	L23	PTO-ACT2	プロジェクトのソフトウェア開発計画を改定する手順が文書化されているか。		計画 7.3.1参照 設計開発 7.3.7参照 <手順>
8	4.2.1	L23	PTO-ACT3	組織外のグループと個人に対するソフトウェアプロジェクトのコミットメントおよびコミットメントに対する変更をレビューする手順が文書化されているか。		顧客管理 7.2.2参照 <手順>
9	4.2.1	L23	PTO-ACT13	ソフトウェアプロジェクトの成果と結果を取り上げるための公式レビューを行なう手順が文書化されているか。		改善 8.2.3参照 <手順>
10	4.2.1	L24	SSM-ACT1	外注する作業を定義し計画するするための文書化された手順はあるか。		購買 7.4参照 計画 (7.3.1)参照 <手順>
11	4.2.1	L24	SSM-ACT2	外注契約入札者の作業実施能力に関する評価を基盤として、ソフトウェア外注先を選定するための文書化された手順はあるか。		購買 7.4.1参照 <手順>
12	4.2.1	L24	SSM-ACT6	ソフトウェア外注先の作業内容記述書、外注契約条項、およびその他のコミットメントに関する変更を解決するための文書化された手順はあるか。		購買 7.4参照 <手順>
13	4.2.1	L24	SSM-ACT9	外注先のソフトウェアエンジニアリングの成果と結果を取り上げるための正式レビューを選択されたマイルストーンで開催するための文書化された手順はあるか。		購買 7.4参照 設計開発 (7.3.4)参照 改善 (8.2.3)参照 <手順>
14	4.2.1	L24	SSM-ACT10	外注先のソフトウェア品質保証の活動をモニターするための文書化された手順はあるか。		購買 7.4参照 <手順>
15	4.2.1	L24	SSM-ACT11	外注先のソフトウェア構成管理活動をモニターするための文書化された手順はあるか。		製造・サービス提供 7.5.3参照 購買 (7.4)参照 <手順>
16	4.2.1	L24	SSM-ACT12	外注先のソフトウェア成果物納入の一環として検収テストを実施するための文書化された手順はあるか。		購買 7.4参照 改善 (8.2.4)参照 <手順>
17	4.2.1	L25	SQA-ACT1	ソフトウェアプロジェクトのSQA計画を作成するための文書化された手順はあるか。	・SQA計画立案のための手順書の数	計画 7.1参照 <手順>
18	4.2.1	L25	SQA-ACT7	ソフトウェア活動、ソフトウェア作業成果物についての逸脱事項を取り扱う手順書が文書化されているか。		改善 8.3、(8.2.3)参照 <手順>
19	4.2.1	L26	SCM-ACT1	SCM 計画を作成するための文書化された手順があるか。		計画 7.1参照 <手順>
20	4.2.1	L26	SCM-ACT5	構成アイテム/ユニットの変更要求、問題報告を行うための文書化された手順はあるか。		製造・サービス提供 7.5.3参照 設計開発 (7.3.7)参照 <手順>
21	4.2.1	L26	SCM-ACT6	ベースラインの変更を行うための文書化された手順はあるか。		製造・サービス提供 7.5.3参照 <手順>
22	4.2.1	L26	SCM-ACT7	ソフトウェアベースラインライブラリから成果物を生成するための文書化された手順はあるか。		製造・サービス提供 7.5.3参照 <手順>
23	4.2.1	L26	SCM-ACT8	構成アイテム/ユニットの状況を記録するための文書化された手順はあるか。		製造・サービス提供 7.5.3参照 <手順>
24	4.2.1	L26	SCM-ACT10	ソフトウェアベースライン監査を実施するための文書化された手順はあるか。		製造・サービス提供 7.5.3参照 <手順>
25	4.2.1	L32	OPD-ACT1	「組織の標準ソフトウェアプロセス」を開発し維持するための文書化された手順はあるか。		QMS管理 4.1、5.4.2参照 <手順>
26	4.2.1	L33	TP-ACT2	トレーニング計画を策定・改訂するための文書化された手順はあるか。		資源管理 6.2.2参照 <手順>
27	4.2.1	L34	ISM-ACT1	「組織の標準ソフトウェアプロセス」をテラリングし、「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」を開発する手順が文書化されているか。		計画 7.1参照 <手順>
28	4.2.1	L34	ISM-ACT2	それぞれの「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」を改訂する手順は文書化されているか。		計画 7.1参照 <手順>

29	4.2.1	L34	ISM-ACT3	プロジェクトのソフトウェア開発計画を策定・改訂をするにあたって、以下の点を基盤とする手順が文書化されているか。 顧客の標準など、適宜 プロジェクトの標準 承認された作業内容記述書 割当てられた要件		計画 7.1、(7.3.1)参照 <手順>
30	4.2.1	L34	ISM-ACT6	ソフトウェア作業成果物の規模（またはソフトウェア作業成果物の変更規模）の管理について手順が文書化されているか。		計画 7.3.1、(7.1)参照 <手順>
31	4.2.1	L34	ISM-ACT7	プロジェクトのソフトウェア工数とコストの管理手順が文書化されているか。		計画 7.3.1、(7.1)参照 <手順>
32	4.2.1	L34	ISM-ACT8	プロジェクトの重要なコンピュータ資源を管理する手順が文書化されているか。		計画 7.3.1、(7.1)参照 <手順>
33	4.2.1	L34	ISM-ACT9	プロジェクトのソフトウェアスケジュールの重要な依存関係とクリティカルパスを管理する手順は文書化されているか。		計画 7.3.1、(7.1)参照 <手順>
34	4.2.1	L34	ISM-ACT10	プロジェクトのソフトウェアリスクを特定し、アセスメントし、管理する手順が文書化されているか。		計画 7.3.1、(7.1)参照 <手順>
35	4.2.1	L36	IC-ACT4	エンジニアリンググループ間の重要な依存関係を特定し、協議し、そして進捗を確認する手順が文書化されているか		計画 7.3.1参照 <手順>
36	4.2.1	L36	IC-ACT6	個々の組織間で解決できない事項、スケジュールの不整合、不十分な資金、技術的なリスク、システムレベルの設計や要件の欠陥、システムレベルの問題などを解決する標準的な手順が文書化されているか		計画 7.3.1参照 <手順>
37	4.2.1	L37	PR-ACT2	ピアレビューを実施するための文書化された手順はあるか。		設計開発 (7.3.4)、7.3.5、7.3.7参照 <手順>
	4.2.3	4.2.3	文書管理			
	4.2.4	4.2.4	記録の管理			

表5.8 プロセスチェックリスト（文書管理：その他の文書）

No.	ISO9001	チェック項目		メトリクスデータ		備 考
	4.2.1	4.2.1	一般			
1	4.2.1	L21	RM-COM1	「ソフトウェアに割り当てられたシステム要件」の管理に関する明文化された組織方針はあるか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>
2	4.2.1	L22	SPP-COM2	ソフトウェアプロジェクトの計画に関する明文化された組織方針はあるか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>
3	4.2.1	L23	PTO-COM2	ソフトウェアプロジェクトの管理に関する明文化された組織方針はあるか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>
4	4.2.1	L24	SSM-COM1	ソフトウェア外注管理に関する明文化された組織方針はあるか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>
5	4.2.1	L25	SQA-COM1	ソフトウェア品質保証（SQA）の実装に関する明文化された組織方針はあるか。		QMS管理 5.3、(5.4.1)、(5.6.2)参照 改善 (8.2.2)、(8.2.3)参照 <組織方針>
6	4.2.1	L26	SCM-COM1	ソフトウェア構成管理（SCM）の実装に関する組織方針が明文化されているか。		QMS管理 5.3、(5.4.1)、(5.6.2)参照 改善 (8.2.2)、(8.2.3)参照 <組織方針>
7	4.2.1	L31	OPF-COM1	組織横断的なソフトウェアプロセスの開発と改善活動の調整に関して、明文化された組織方針はあるか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>
8	4.2.1	L32	OPD-COM1	標準ソフトウェアプロセスおよび関連するプロセス資産の開発と維持に関して、明文化された方針はあるか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>
9	4.2.1	L33	TP-COM1	トレーニングのニーズを満たすことに関する明文化された方針はあるか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>
10	4.2.1	L34	ISM-COM1	「組織の標準ソフトウェアプロセス」および関連するプロセス資産を用いてソフトウェアプロジェクトを計画し管理することに関して、明文化された組織方針に従っているか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>
11	4.2.1	L35	SPE-COM1	ソフトウェアエンジニアリング活動の実施に関する明文化された組織方針はあるか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>
12	4.2.1	L36	IC-COM1	各エンジニアリングの代表者チームの確立に関する明文化された組織方針はあるか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>

13	4.2.1	L37	PR-COM1	ピアレビューの実施に関する明文化された組織方針はあるか。		QMS管理 5.3参照 <組織方針>
14	4.2.1	L22	SPP-ABL1	ソフトウェアプロジェクトに関する作業内容記述書が文書化されているか。		計画 7.1参照 「作業内容記述書」
15	4.2.1	L22	SPP-ACT13	プロジェクトのコスト、資源、スケジュール、および技術面にかかわるソフトウェアのリスクを特定し、アセスメントし、文書化しているか。		計画 7.3.1、(7.1)参照 <文書化>
16	4.2.1	L22	SPP-ACT15	ソフトウェア計画策定に関するデータを記録しているか。		改善 8.4参照 <記録>
17	4.2.1	L23	PTO-ACT11	ソフトウェアプロジェクトの実計測データと再計画データを記録しているか。		改善 8.4参照 <記録>
18	4.2.1	L25	SQA-ACT7	ソフトウェア活動やソフトウェア作業成果物について特定された逸脱事項を文書化しているか。		改善 8.3、(8.2.3)参照 <文書化>
19	4.2.1	L26	SCM-ACT4-1	構成アイテム/ユニットを選択する文書化された基準があるか。		計画 7.3.1参照 「文書化された基準」
20	4.2.1	L26	SCM-ACT9	SCM活動およびソフトウェアベースラインの内容に関する標準報告書を作成しているか。		製造・サービス提供 7.5.3参照 「標準報告書」
21	4.2.1	L32	OPD-ACT2	「組織の標準ソフトウェアプロセス」は、文書化されているか。		QMS管理 4.1参照 <文書化>
22	4.2.1	L32	OPD-ACT3	プロジェクトにおいて使用することが承認されたソフトウェアライフサイクルの記述を文書化し維持しているか。		QMS管理 4.1参照 <文書化>
23	4.2.1	L34	ISM-ACT4	ソフトウェアプロジェクトを管理するための「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」が存在するか。		計画 7.1、(7.3.1)参照 「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」
24	4.2.1	L34	ISM-ACT10	プロジェクトのソフトウェアリスクは、文書化されているか。		計画 7.3.1、(7.1)参照 <文書化>
	4.2.3	4.2.3	文書管理			
25	4.2.3	L32	OPD-ACT6	「ソフトウェアプロセス関連文書のライブラリ」を確立し維持しているか。		資源管理 6.3参照 改善 8.4参照 「ソフトウェアプロセス関連文書のライブラリ」
	4.2.4	4.2.4	記録の管理			
26	4.2.4	L23	PTO-ACT11	ソフトウェアプロジェクトの実計測データと再計画データを記録しているか。		改善 8.4参照 <記録>
27	4.2.4	L32	OPD-ACT5	「組織のソフトウェアプロセスデータベース」を確立し維持しているか。		資源管理 6.3参照 改善 8.4参照 <記録>
28	4.2.4	L32	OPD-ACT6	「ソフトウェアプロセス関連文書のライブラリ」を確立し維持しているか。		資源管理 6.3参照 改善 8.4参照 <記録> 「ソフトウェアプロセス関連文書のライブラリ」

表5.9 プロセスチェックリスト（資源管理）

No.	ISO9001	チェック項目		メトリクスデータ	備考
	6.1	資源の提供			
1	6.1	L21	RM-ABL3	割り当てられた要件を管理するために、適切な資源と資金が提供されているか。	
2	6.1	L23	PTO-ABL3	ソフトウェアプロジェクトの進捗を確認するために、適切な資源と資金が提供されているか。	
3	6.1	L24	SSM-ABL1	ソフトウェア外注先の選定と外注管理のために、適切な資源と資金が提供されているか。	
4	6.1	L25	SQA-ABL2	SQA活動のための資金と資源は提供されているか。	
5	6.1	L31	OPF-ABL2	組織のソフトウェアプロセス活動のために、適切な資源と資金が提供されているか。	
6	6.1	L32	OPD-ABL1	「組織の標準ソフトウェアプロセス」ならびに関連するプロセス資産を開発し維持するために、適切な資源と資金が提供されているか。	
7	6.1	L33	TP-ABL2	トレーニングプログラムを履行するために、適切な資源と資金が提供されているか。	

8	6.1	L34	ISM-ABL1	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」を用いたソフトウェアプロジェクト管理のために、適切な資源と資金が提供されているか。		
9	6.1	L35	SPE-ABL1	ソフトウェアエンジニアリングタスクを実施するために、適切な資源と資金が提供されているか。		
10	6.1	L36	IC-ABL1	ソフトウェアエンジニアリング活動を他のエンジニアリンググループと調整するために、適切な資源と資金が提供されているか。	・計画された資金 ・資源の値と実際に割り当てられた値	
11	6.1	L37	PR-ABL1	レビューされる各ソフトウェア作業成果物をピアレビューするために、適切な資源と資金が提供されているか。		
	6.2		6.2 人的資源			
	6.2.1		6.2.1 一般			
12	6.2.1	L21	RM-ABL3	割り当てられた要件を管理するために、適切な資源と資金が提供されているか。		
	6.2.2		6.2.2 力量、認識及び教育・訓練			
13	6.2.2	L21	RM-ABL4	ソフトウェアエンジニアリンググループや他のソフトウェア関連グループのメンバーは、要件管理活動を実施するためのトレーニングを受けているか。	・実施されたトレーニングの回数、時間数 ・トレーニング内容による充足率	プロジェクトで使用する、手法、標準、及び手順等
14	6.2.2	L22	SPP-ABL4	ソフトウェアプロジェクトの計画作業に関わるソフトウェアマネージャ、ソフトウェアエンジニア、およびその他の担当者は、各自の責任領域に適用されるソフトウェアの見積りや計画作業の手順に関するトレーニングを受けているか。	・実施されたトレーニングの回数、時間数 ・トレーニング内容による充足率	プロジェクトで使用する、手法、標準、及び手順等
15	6.2.2	L23	PTO-ABL4	マネージャは、プロジェクトの技術面ならびに人事面の管理に関するトレーニングを受けているか。	・実施されたトレーニングの回数、時間数 ・トレーニング内容による充足率	技術的／人事的なプロジェクト管理手法、規模、工数、コスト、及びスケジュール管理、人の管理等
16	6.2.2	L23	PTO-ABL5	第一線マネージャは、プロジェクトの技術面のオリエンテーションを受けているか。	・実施されたオリエンテーションの回数、時間数 ・オリエンテーション内容による充足率	プロジェクトに関する標準と手順等
17	6.2.2	L24	SSM-ABL2	ソフトウェア外注の確立と管理を行うソフトウェアマネージャやその他の個人は、外注活動を実施するために必要なトレーニングを受けているか。	・実施されたトレーニングの回数、時間数 ・トレーニング内容による充足率	外注準備と計画、入札者の能力評価、入札者の見積りや計画の評価、外注先の選定と管理等
18	6.2.2	L24	SSM-ABL3	ソフトウェア外注の確立と管理を行うソフトウェアマネージャやその他の個人は、外注活動技術面に関するオリエンテーションを受けているか。	・実施されたオリエンテーションの回数、時間数 ・オリエンテーション内容による充足率	適用される技術、ツール、方法論、標準、手順等
19	6.2.2	L25	SQA-ABL3	SQAグループのメンバーはSQA活動を実施するためのトレーニングを受けているか。	・実施されたトレーニングの回数、時間数 ・トレーニング内容による充足率	
20	6.2.2	L25	SQA-ABL4	ソフトウェアプロジェクトに携わるメンバーは、SQAの活動や異議についてのオリエンテーションを受けているか。	・実施されたオリエンテーションの回数、時間数	
21	6.2.2	L26	SCM-ABL4	SCMグループのメンバーは、SCM活動を実施するためのねらい、手順、および手法についてトレーニングを受けているか。	・実施されたトレーニングの回数、時間数 ・トレーニング内容による充足率	SCM標準、手順、及び手法、ツール等
22	6.2.2	L26	SCM-ABL5	ソフトウェアエンジニアリンググループおよびその他のソフトウェアに関するグループのメンバーは、SCM活動を実施するためのトレーニングを受けているか。	・実施されたトレーニングの回数、時間数 ・トレーニング内容による充足率	その他のソフトウェア関連グループの例： ソフトウェア品質保証 文書化支援
23	6.2.2	L31	OPF-ABL3	組織のソフトウェアプロセス活動に責任を持つグループのメンバーは、活動実施のための必修トレーニングを受けているか。	・必修トレーニング教育計画、受講人数、受講率	
24	6.2.2	L31	OPF-ABL4	ソフトウェアエンジニアリンググループや他のソフトウェアに関連するグループのメンバーは、組織のソフトウェアプロセス活動とこれらの活動における自分たちの役割についてオリエンテーションを受けているか。	オリエンテーション計画、受講人数、受講率	
25	6.2.2	L31	OPF-ACT6	組織やプロジェクトのソフトウェアプロセスに関するトレーニングを、組織横断的に調整しているか。		
26	6.2.2	L32	OPD-ABL2	「組織の標準ソフトウェアプロセス」ならびに関連するプロセス資産を開発・維持する担当者は、これらの活動を実施するための必修トレーニングを受けているか。	・必修トレーニング教育計画、受講人数、受講率	
27	6.2.2	L33	TP-ABL3	トレーニンググループのメンバーは、各自のトレーニング活動を実施するために必須のスキルと知識を備えているか。		教育技法、リフレッシュトレーニング等

28	6.2.2	L33	TP-ABL4	ソフトウェアマネージャは、トレーニングプログラムについてオリエンテーションを受けているか。		
29	6.2.2	L33	TP-ACT1	各ソフトウェアプロジェクトは、そのトレーニングニーズを明記するトレーニング計画を策定し保守しているか。		
30	6.2.2	L33	TP-ACT2	文書化された手順に従って、組織のトレーニング計画を策定し改訂しているか。		
31	6.2.2	L33	TP-ACT3	組織のトレーニング計画に従って、組織トレーニングが実施されているか。		
32	6.2.2	L33	TP-ACT4	組織レベルで準備するトレーニングコースは、組織標準に従って開発し保守しているか。		
33	6.2.2	L33	TP-ACT5	任命された役割を遂行するのに必要な知識とスキルが、すでに個人の身に付いているかどうかを判断するために、必修トレーニングに対する免除手順を確立し使用しているか。		
34	6.2.2	L33	TP-ACT6	トレーニング記録を維持しているか。		
35	6.2.2	L34	ISM-ABL2	開発責任者は、どのように「組織の標準ソフトウェアプロセス」をテラリングし、関連するプロセス資産を利用するかについて、必修トレーニングを受けているか。	・必修トレーニング教育計画、受講人数、受講率	
36	6.2.2	L34	ISM-ABL3	ソフトウェアマネージャは、ソフトウェアプロジェクトの技術、運営、および人事の各側面に関し、「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に基づいた管理についての必修トレーニングを受けているか。	・必修トレーニング教育計画、受講人数、受講率	
37	6.2.2	L35	SPE-ABL2	ソフトウェアエンジニアリングの技術要員メンバは、各自の技術的任務を実施するための必修トレーニングを受けているか。	・必修トレーニング教育計画、受講人数、受講率	
38	6.2.2	L35	SPE-ABL3	ソフトウェアエンジニアリングの技術要員メンバは、関連するソフトウェアエンジニアリング機能についてオリエンテーションを受けているか。	・実施されたオリエンテーションの回数、時間数	
39	6.2.2	L35	SPE-ABL4	プロジェクトマネージャとすべてのソフトウェアマネージャは、ソフトウェアプロジェクトの技術面についてオリエンテーションを受けているか。	・実施されたオリエンテーションの回数、時間数	
40	6.2.2	L36	IC-ABL3	全てのマネージャーは、チームワークについての必須トレーニングを受けているか。	・必修トレーニング教育計画、受講人数、受講率	
41	6.2.2	L36	IC-ABL4	各タスクリーダーは、関連するエンジニアリンググループで使用するプロセス、手法、および標準についてオリエンテーションを受けているか。	・タスクリーダーが受けたオリエンテーションの回数、時間数	
42	6.2.2	L36	IC-ABL5	エンジニアリンググループのメンバは、チームとして作業することについてオリエンテーションを受けているか。	エンジニアリンググループのメンバーが受けたオリエンテーションの回数、時間数	
43	6.2.2	L37	PR-ABL2	ピアレビューのリーダーが、ピアレビューの主導方法についての必修トレーニングを受けているか。	・必修トレーニング教育計画、受講人数、受講率	
44	6.2.2	L37	PR-ABL3	ピアレビューに参加するレビューアは、ピアレビューのねらい、原理、および手法についての必修トレーニングを受けているか。		
	6.3	6.3	インフラストラクチャ			
45	6.3	L21	RM-ABL3	割り当てられた要件を管理するために、適切な資源と資金が提供されているか。		
46	6.3	L22	SPP-ACT14	7.3.1参照		
47	6.3	L23	PTO-ACT7	8.2.3参照		
48	6.3	L26	SCM-ACT3	7.1参照		
49	6.3	L31	OPF-ACT5	組織で限定的に使用される新しいプロセス、手法、およびツールを、モニターし、評価し、そして適切であれば組織の他の部分に移転させているか。		
50	6.3	L32	OPD-ACT5	「組織のソフトウェアプロセスデータベース」を確立し維持しているか。		
51	6.3	L32	OPD-ACT6	「ソフトウェアプロセス関連文書のライブラリ」を確立し維持しているか。		
52	6.3	L36	IC-ABL2	異なったエンジニアリンググループで用いられる各支援ツールは整合しており効果的な伝達や調整が可能であるか。	・同じ、または整合したツールを使用している割合	
	6.4	6.4	作業環境			

53	6.4	L21	RM-ABL3	割り当てられた要件を管理するために、適切な資源と資金が提供されているか。		

表5.10 プロセスチェックリスト（改善）

No.	IS09001	チェック項目		メトリクスデータ	備 考
	8.	8. 測定、分析及び改善			
1	8.	L31	OPF-ACT1	ソフトウェアプロセスを定期的に見直し、見直しの所見を取り上げるために処置計画を策定しているか。	
	8.1	8.1 一般			
	8.2	8.2 監視及び測定			
	8.2.1	8.2.1 顧客満足			
	8.2.2	8.2.2 内部監査			
2	8.2.2	L21	RM-VER3	ソフトウェア品質保証グループは、割り当てられた要件の管理活動と作業成果物をレビューかつ、または監査し、その結果を報告しているか。	
3	8.2.2	L22	SPP-VER3	ソフトウェア品質保証グループはソフトウェアプロジェクト計画の活動と作業成果物をレビューかつまたは監査し、その結果を報告しているか。	
4	8.2.2	L23	PTO-VER3	ソフトウェア品質保証グループは、プロジェクト進捗管理の活動と作業成果物をレビューかつまたは監査し、その結果を報告しているか。	検証：ISOの監査を含む第三者による検証の意味INとOUTを確認する。
5	8.2.2	L24	SSM-VER3	ソフトウェア品質保証グループは、ソフトウェア外注管理の活動と作業成果物をレビューかつまたは監査し、その結果を報告しているか。	
6	8.2.2	L25	SQA-VER3	SQAグループの活動は、SQAグループとは独立した専門家によって、定期的にレビューされているか。	
7	8.2.2	L25	SQA-COM1	5.3参照	
8	8.2.2	L25	SQA-ACT2	8.2.3参照	
9	8.2.2	L26	SCM-COM1	5.3参照	
10	8.2.2	L26	SCM-VER4	ソフトウェア品質保証グループは、SCMの活動と作業成果物をレビューかつまたは監査し、その結果を報告しているか。	
11	8.2.2	L32	OPD-VER1	ソフトウェア品質保証グループは、「組織の標準ソフトウェアプロセス」および関連するプロセス資産の開発や維持のための組織活動と作業成果物をレビューかつまたは監視し、その成果を報告しているか。	
12	8.2.2	L33	TP-VER3	トレーニングプログラムの活動と作業成果物は、レビューかつまたは監査され、その結果が報告されているか。	
13	8.2.2	L34	ISM-VER3	ソフトウェア品質保証グループは、ソフトウェアプロジェクト管理の活動と作業成果物をレビューかつまたは監査し、その結果を報告しているか。	
14	8.2.2	L35	SPE-VER3	ソフトウェア品質保証グループは、ソフトウェアプロダクトエンジニアリングの活動と作業成果物をレビューかつまたは監査し、その結果を報告しているか。	
15	8.2.2	L36	IC-VER3	SQAグループは内部監査において、グループ間調整の活動を監査しているか、またその結果を報告しているか。	
16	8.2.2	L37	PR-VER1	ソフトウェア品質保証グループは、ピアレビューの活動と作業成果物をレビューかつまたは監査し、その結果を報告しているか。	
	8.2.3	8.2.3 プロセスの監視及び測定			
17	8.2.3	L21	RM-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、割り当てられた要件管理の活動状況を判断しているか。	・各作業で得た情報（計画/実績値） ・要件管理での作業量（予実績比） ・レビュー指摘率（指摘件数/回数） ・ファンクションポイント消化率 ・仕様変更発生率・消化率
18	8.2.3	L21	RM-VER1	割り当てられた要件の管理活動は、上級管理層によって定期的にレビューされているか。	
19	8.2.3	L21	RM-VER2	割り当てられた要件の管理活動は、プロジェクトマネージャによって定期的に、かつイベント発生を契機としてレビューされているか。	

20	8.2.3	L22	SPP-VER1	ソフトウェアプロジェクト計画の活動は、上級管理層によって定期的にレビューされているか。		
21	8.2.3	L22	SPP-VER2	ソフトウェアプロジェクト計画の活動は、プロジェクトマネージャーによって定期的に、かつイベント発生を契機としてレビューされているか。		
22	8.2.3	L23	PTO-ACT5	ソフトウェア作業成果物の規模（あるいはその変更規模）についての進捗を確認し、必要に応じて是正措置をとっているか。		
23	8.2.3	L23	PTO-ACT6	プロジェクトのソフトウェア工数とコストについての進捗を確認し、必要に応じて是正措置をとっているか。		
24	8.2.3	L23	PTO-ACT7	プロジェクトの重要なコンピュータ資源の進捗を確認し、必要に応じて是正措置をとっているか。		
25	8.2.3	L23	PTO-ACT8	プロジェクトのソフトウェアスケジュールについての進捗を確認し、必要に応じて是正措置をとっているか。		
26	8.2.3	L23	PTO-ACT9	ソフトウェアエンジニアリング技術活動の進捗を確認し、必要に応じて是正措置をとっているか。		
27	8.2.3	L23	PTO-ACT10	プロジェクトのコスト、資源、スケジュール、および技術面に関するソフトウェアリスクを確認しているか。		
28	8.2.3	L23	PTO-ACT12	ソフトウェアエンジニアリンググループは定期的に内部レビューを行い、技術面での進展、計画、実績、および課題を開発計画に照らして進捗を確認しているか。		
29	8.2.3	L23	PTO-ACT13	ソフトウェアプロジェクトの成果と結果を上げるための公式レビューは、文書化された手順に従って、選定されたプロジェクトのマイルストーンで開催されているか。		
30	8.2.3	L23	PTO-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、進捗管理の活動状況を判断しているか。	・工数（資源）実績 ・計画時の見積もりデータ（規模・費用・資源）	
31	8.2.3	L23	PTO-VER1	ソフトウェアプロジェクト進捗管理の活動は、上級管理層によって定期的にレビューされているか。		
32	8.2.3	L23	PTO-VER2	ソフトウェアプロジェクト進捗管理の活動は、プロジェクトマネージャーによって定期的に、かつイベント発生を契機としてレビューされているか。		
33	8.2.3	L24	SSM-MEA1	ソフトウェア外注管理の活動状況を判断するため、計測を行なっているか。		
34	8.2.3	L24	SSM-VER1	ソフトウェア外注管理の活動は、上級管理層によって定期的にレビューされているか。		
35	8.2.3	L24	SSM-VER2	ソフトウェア外注管理の活動は、プロジェクトマネージャーによって定期的に、かつイベント発生を契機としてレビューされているか。		
36	8.2.3	L25	SQA-ACT2	SQAグループは、SQA計画に従って活動しているか。	・計画に対するSQA活動の完了したマイルストーン ・計画に対するSQA活動の実際の完了作業、工数、支出 ・計画に対する成果物の監査、活動のレビューの数	
37	8.2.3	L25	SQA-ACT4	SQAグループは、エンジニアリング活動をレビューし、その遵守状況を検証しているか。	・実施したレビューの回数、指摘数	
38	8.2.3	L25	SQA-VER1	上級管理層は、SQAの活動を予定を定めてレビューしているか。	・予定されたレビューの数、実施された数	上級管理層による定期的なレビューの主目的は、ソフトウェアプロセス活動に対する認識と見通しを上級管理層に提供することである。活動のレビューは、適切な抽象レベルでタイムリーに行う。レビューの間隔は、組織のニーズに合わせる。例外報告への体制が整っていれば、上級管理層のレビュー間隔は長くても構わない。
39	8.2.3	L25	SQA-VER2	プロジェクトマネージャーは、SQA活動を予定にしたがって、また事象の発生に従って適切にレビューしているか。		
40	8.2.3	L25	SQA-COM1	5.3参照		
41	8.2.3	L25	SQA-ACT7	8.3参照		
42	8.2.3	L26	SCM-COM1	5.3参照		

43	8.2.3	L26	SCM-VER1	SCMの活動は、上級管理層によって定期的にレビューされているか。		
44	8.2.3	L26	SCM-VER2	SCMの活動は、プロジェクトマネージャによって定期的にかつイベント発生を契機としてレビューされているか。		
45	8.2.3	L31	OPF-MEA1	組織プロセスの開発と改善の活動状況を判断するために計測をしているか。		
46	8.2.3	L32	OPD-MEA1	組織のプロセス定義の活動状況を判断するために計測をしているか。		
47	8.2.3	L33	TP-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、トレーニングプログラムの活動状況を判断しているか。		
48	8.2.3	L33	TP-MEA2	計測を行い、その結果を使用して、トレーニングプログラムの品質を判断しているか。		
49	8.2.3	L33	TP-VER1	トレーニングプログラムの活動は、上級管理層によって定期的にレビューされているか。		
50	8.2.3	L33	TP-VER2	トレーニングプログラムは、組織ニーズとの首尾一貫性や関連性について、定期的に独立して評価されているか。		
51	8.2.3	L34	ISM-VER1	ソフトウェアプロジェクト管理の活動は、上級管理層によって定期的にレビューされているか。		
52	8.2.3	L34	ISM-VER2	ソフトウェアプロジェクト管理の活動は、プロジェクトマネージャによって定期的に、かつイベント発生を契機としてレビューされているか。		
53	8.2.3	L34	ISM-ACT5	「組織のソフトウェアプロセスデータベース」を、ソフトウェアの計画と見積りに使用する為にデータを採取しているか。		
54	8.2.3	L34	ISM-ACT11	ソフトウェアプロジェクトのレビューを定期的に実施し、ソフトウェアプロジェクトの実際の行動や結果を事業、顧客、およびエンドユーザなどの現在および予測されるニーズに適宜調和させるのに必要な処置を決定しているか。		
55	8.2.3	L34	ISM-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、ソフトウェア統合管理活動の有効性を判断しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に対する実際の工数 ・再計画の回数、原因、規模 ・リスクの見積もりに対する実際の損失 ・想定外事象の数と規模 	
56	8.2.3	L35	SPE-MEA2	計測を行い、その結果を使用して、ソフトウェアプロダクトエンジニアリングの活動状況を判断しているか。		
57	8.2.3	L35	SPE-VER1	ソフトウェアプロダクトエンジニアリングの活動は、上級管理層によって定期的にレビューされているか。		
58	8.2.3	L35	SPE-VER2	ソフトウェアプロダクトエンジニアリングの活動は、プロジェクトマネージャによって定期的に、かつイベント発生を契機としてレビューされているか。		
59	8.2.3	L36	IC-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、グループ間調整の活動状況を判断しているか。		
60	8.2.3	L36	IC-VER1	上級管理層は、グループ間調整の活動を予定を定めてレビューしているか		
61	8.2.3	L36	IC-VER2	プロジェクトマネージャは、予定2したがって、また発生する事象に応じて適切にグループ間の調整を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> ・計画されたグループ間調整の数、実施された数、また予定外で実施された数 	
62	8.2.3	L37	PR-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、ピアレビューの活動状況を判断しているか。		
63	8.2.3	L37	PR-VER1	ソフトウェア品質保証グループは、ピアレビューの活動と作業成果物をレビューかつ/または監査し、その結果を報告しているか。		
	8.2.4	8.2.4	製品の監視及び測定			
64	8.2.4	L24	SSM-ACT12	7.4.3参照		
65	8.2.4	L25	SQA-ACT5	SQAグループは、指定されたソフトウェア作業成果物を監査し、その遵守状況を検証しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・検証された作業成果物の数 	
66	8.2.4	L25	SQA-ACT2	8.2.3参照		
67	8.2.4	L35	SPE-ACT9	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従って、ピアレビューやテストで特定された欠陥のデータを収集し分析しているか。		

68	8.2.4	L35	SPE-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、ソフトウェア成果物の機能充足性と品質を判断しているか。		
	8.3	8.3	不適合製品の管理			
69	8.3	L25	SQA-ACT7	適合しないソフトウェア活動や作業成果物については、手順に従って処置を行っているか。		
70	8.3	L35	SPE-ACT9	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従って、ピアレビューやテストで特定された欠陥のデータを収集し分析しているか。		
	8.4	8.4	データの分析			
71	8.4	L21	RM-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、割り当てられた要件管理の活動状況を判断しているか。		
72	8.4	L22	SPP-ACT15	ソフトウェア計画策定に関するデータを記録しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・開発規模（ファンクションポイント、フィーチャーポイント、コード行数、要件の数、ページ数） ・コスト見積り（直接人件費、間接費、旅費や交通費、コンピュータ使用経費） ・工数見積り 	
73	8.4	L22	SPP-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、ソフトウェア計画策定の活動状況を判断しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・作業実績及び予定との差異 ・工数実績及び予定との差異 ・コスト実績及び予定との差異 	
74	8.4	L23	PTO-ACT11	ソフトウェアプロジェクトの実計測データと再計画データを記録しているか。		
75	8.4	L23	PTO-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、ソフトウェア進捗管理の活動状況を判断しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・工数（資源）実績 ・計画時の見積もりデータ（規模・費用・資源） 	
76	8.4	L24	SSM-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、ソフトウェア外注管理の活動状況を判断しているか。		
77	8.4	L25	SQA-MEA1	SQA活動のコストやスケジュール状況は、計測に基づいて判断されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に対するSQA活動の完了したマイルストーン ・計画に対するSQA活動の実際の完了作業、工数、支出 ・計画に対する成果物の監査、活動のレビューの数 	
78	8.4	L26	SCM-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、SCMの活動状況を判断しているか。		
79	8.4	L31	OPF-MEA1	計測結果を収集して、組織プロセスの開発と改善の活動状況を判断しているか。		
80	8.4	L32	OPD-ACT5	「組織のソフトウェアプロセスデータベース」に収集するデータは明確になっているか。		製品の結果に関するデータもインプットされる。
81	8.4	L32	OPD-ACT6	「ソフトウェアプロセス関連文書のライブラリ」に登録する文書は明確になっているか。		
82	8.4	L32	OPD-MEA1	計測結果を収集して、組織のプロセス定義の活動状況を判断しているか。		
83	8.4	L33	TP-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、トレーニングプログラムの活動状況を判断しているか。		
84	8.4	L33	TP-MEA2	計測を行い、その結果を使用して、トレーニングプログラムの品質を判断しているか。		
85	8.4	L34	ISM-ACT5	「組織のソフトウェアプロセスデータベース」に掲載するソフトウェアの計画と見積りの為のデータを提供しているか。		
86	8.4	L34	ISM-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、ソフトウェア統合管理活動の有効性を判断しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に対する実際の工数 ・再計画の回数、原因、規模 ・リスクの見積もりに対する実際の損失 ・想定外事象の数と規模 	
87	8.4	L35	SPE-ACT9	「プロジェクトの定義されたソフトウェアプロセス」に従って、ピアレビューやテストで特定された欠陥のデータを収集し分析しているか。		
88	8.4	L35	SPE-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、ソフトウェア成果物の機能充足性と品質を判断しているか。		
89	8.4	L35	SPE-MEA2	計測を行い、その結果を使用して、ソフトウェアプロダクトエンジニアリングの活動状況を判断しているか。		
90	8.4	L36	IC-MEA1	グループ間調整の活動状況は、計測されたデータに基づいて判断されているか。		

91	8.4	L37	PR-MEA1	計測を行い、その結果を使用して、ピアレビューの活動状況を判断しているか。		
	8.5	8.5	改善			
92	8.5	L31	OPF-ACT3	ソフトウェアプロセスの開発と改善に関して、組織やプロジェクトの活動を組織レベルで調整しているか。		
93	8.5	L31	OPF-ACT4	「組織のソフトウェアプロセスデータベース」の使用について、組織レベルで調整しているか。		
	8.5.1	8.5.1	継続的改善			
94	8.5.1	L31	OPF-ACT2	組織は、ソフトウェアプロセスの開発と改善活動に関する計画を策定し保守しているか。		
	8.5.2	8.5.2	是正処置			
	8.5.3	8.5.3	予防処置			